

別記様式第1号の2の2の2の2（第4条の2，第51条の11の3関係）

① 統括 防火 防災 管理者選任（解任）届出書

③ 福岡市 消防署長 殿		② 年 月 日		
届出者 ④		住所 _____		
		(法人の場合は、名称及び代表者氏名)		
氏名 _____				
⑤ 下記のとおり、統括 防火 防災 管理者を選任（解任）したので届け出ます。				
記				
防火 対象 物 又は 建築物 その他の 工作物	所在地	⑥		
	名称	⑦ 電話 ()		
	用途	⑧	令別表第1 ()項	
	種別	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 ⑨	収容人員 ⑩	
統括 防火・ 防災 管理者	選	フリガナ 氏名・生年月日	⑪ 年 月 日生	
		住所	⑫	
		選任年月日	⑬ 年 月 日	
	資 格	講習	種別	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 ⑭ <input type="checkbox"/> 防災管理に関する講習
			講習機関	⑮
			修了年月日	年 月 日 ⑯ 年 月 日
		その他 ⑰	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 号 () <input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 号 ()	<input type="checkbox"/> 規則第2条第 号 () <input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 号 ()
	解 任	氏名	⑱	
		解任年月日	⑲ 年 月 日	
		解任理由	⑳	
その他必要事項				
※ 受付欄		※ 経過欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 「防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- 3 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

統括 防火・防災 管理者選任（解任）届出書 記入要領 ～防火用～

項 目	記 入 内 容		
① 表 題	防災の文字を二で抹消します。		
② 年 月 日	届出書の提出年月日を記入します。		
③ あ て 先	当該防火対象物等を所轄する消防署の長あてとします。		
④ 届 出 者	各管理権原者の中で代表的な管理権原者の住所・氏名を記入します。		
⑤ —「選任（解任）」—	1 防災の文字を二で抹消します。 2 「選任（解任）」のうち、不要の文字を二で抹消し、同一の届出書で選任と解任を行うときは、そのままにします。		
防火対象物又は建築物その他の工作物	⑥ 所 在 地	当該防火対象物等の所在地を記入します。	
	⑦ 名 称	当該防火対象物等の名称及び電話番号を記入します。	
	⑧ 用 途	当該防火対象物等の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「複合用途・(16)項イ」等の要領で記入します。	
	⑨ 種 別	消防法施行令第3条の防火対象物の区分に応じ、該当する□にレ点でチェックを入れます。	
	⑩ 収 容 人 員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した当該防火対象物等の全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選 任	⑪ 氏名・生年月日	統括防火管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
		⑫ 住 所	統括防火管理者となる者の住所を記入します。
		⑬ 選任年月日	当該対象物等の代表的な管理権原者から統括防火管理者として指名選任された年月日（又は届出月日）とします。
		⑭ 種 別	受講した防火管理講習の種別に該当する□にレ点でチェックを入れます。
		⑮ 講 習 機 関	防火管理講習を受けた機関名を記入します。 (例) 「福岡市消防局」, 「〇〇消防本部」等
		⑯ 修了年月日	講習を受け修了証に記載されている年月日を記入します。
		⑰ そ の 他	講習修了以外の資格で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。 (例) 消防法施行規則第2条第1項第1号（安全管理者）
解 任	⑱ 氏 名	前任の統括防火管理者氏名を記入します。	
	⑲ 解任年月日	管理権原者から当該防火対象物の統括防火管理者として解任された年月日（又は届出年月日）とします。	
	⑳ 解 任 理 由	「転勤」, 「退職」など具体的に記入します。	